

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「夢 (gift) を明日へ
つなげよう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーは親睦と
奉仕の融合」



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度

国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

2560地区ガバナー 山本 和則

高田ロータリー会長 水上 喜芳

幹事 大島 誠

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

田中 正人 小熊 貞良 栗田 修行

笠谷 吉春 小林 豊茂 霜村 浩

第3回例会 ■ 7月17日(金)

No.3

歓迎



2015-2016年度
国際ロータリー第2560地区
山本和則ガバナー
7月31日公式訪問

会長挨拶 ● 水上 喜芳

みなさんこんにちは。

今日は第3回例会でガバナー公式訪問日になっています。

小千谷、新潟、中条 RC に継いで4番目の公式訪問クラブとなります。

先程11時から約1時間、懇談会を行いロータリーに関する最新情報やクラブ運営における諸問題について、ご報告ご意見を頂きました。

そもそも、ガバナーの公式訪問とは、どのような意味を持っているのか？わたしも入会して十数年になりますが、漠然とした理解でよく解っていませんでした。

その様なことで改めて今回ガバナー公式訪問の目的について手続き要覧で調べてみました。

そうしましたら公式訪問の目的について、訪問クラブの定款や細則がRIの規定に遵守しているか或はロータリアンとして重要な奉仕活動の動機付けを促す、など5項目の目的が記載されていました。

その様なことで、今日は山本ガバナーの大変貴重な時間を高田ロータリーのために頂いています。

この後の、ガバナー卓話とクラブ協議会にての

ご指導宜しくお願い致します。

出席報告

出席率 100%

ビジター

山本和則君 (RI 第2560地区ガバナー：新潟南 RC)

小林正夫君 (第7分区ガバナー補佐：直江津 RC)

本間長市君 (地区副幹事：新潟南 RC)

瀬川由樹子君 (高田 RAC 会長)

平丸真騎君 (高田 RAC 幹事)

メイクアップ

牧野章一君・酒井一成君 (7/12(日)直江津海岸清掃)

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

山本和則君

小林正夫君——高田 RC の皆様、山本ガバナー公式訪問お世話様です。宜しくお願い致します。

大島精次君——山本和則ガバナーをお迎えして
東山昶也君——山本和則ガバナーをお迎えして
齋藤尚明君——山本和則ガバナーの公式訪問の日に欠席して申し訳ございません。1年前より決定していた新潟三越にて個展中です。

羽深耕時君——山本和則ガバナーをお迎えして

幹事報告

配布物：週報No.2

回覧物：清水 RC からの礼状・会員名簿

山本和則ガバナー講話



2015年、ロータリーは110周年を迎えます。R財団も翌年は100周年となります。その永い歴史の中で、スリランカ出身のK・Rラビンドラン会長が就任されます。そして2015-16年度のテーマとして“Be a Gift to the World”を掲げられました。

私たちは生まれてから、その生命や愛情、教育などたくさんのもを享受してきました。人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるとも言われました。「己の才能は天から授かったもの」、これがギフトであり、この自分が持っている力を地域社会に、そして世界に役立てようと、国際協議会の開会時のスピーチはたいへん力強いものでした。

『地区運営方針』

RIのテーマに感銘を受け、そのギフトは今年度だけでなく未来に繋げたいと考え、地区のテーマは“夢（gift）を明日へつなげよう”といたしました。

ロータリーの原点は各々のクラブがどのような活動をするかにあると思っています。クラブが主体なのです。そのクラブの活動を活発化させるサポートをするために地区組織が存在し、又RI会長のテーマや方針をクラブに分り易く伝えるために、地区ガバナーが伝道師の役割として任命されていると思っています。そのような考え方に基づいた地区運営を行って参りたいと存じます。一年間よろしくお願ひ申し上げます。

地区運営に当たりまして、皆様に四つのお願ひがあります。

《奉仕の理想の原点に帰ろう》

【求むるところは平和親睦、力むるところは向上奉仕】の会歌の精神を大切にしよう。

凡事徹底 凡事を徹底することは非凡に通じる。当たり前前の方が当たり前前に出来るロータリアンになろう。（これが難しいのです。）

四つのテストを念頭においての行動をしよう。

《環境変革への対応を考えよう》

【変えてならないもの】は何か、【変えなければならぬもの】は何かを考える。

何でも変えれば良いというものでもなく、何も変えずに安定しているのが良いというものでもない。

RI用語（中核的価値観、戦略計画、リソース、ボイスなど）の理解を深める。

My Rotary への登録率を上げる。（50%目標）

《公共イメージの向上を図ろう》

変更されたロゴの重要性を理解する。

一般市民と一緒にしたイベントの企画、開催。（希望は春、補助有）

公共イメージが上がると賛同者が増え会員増強に繋がる。

《継続は力です（数値目標）》

会員増強（5%以上の純増）

ロータリー財団への寄付（150\$ /人以上）

ベネファクター（10名以上の純増）

P・H・F（56名以上の純増）

P・H・S（10名以上の純増）

米山記念奨学金への寄付（20,000円 /人以上）

ソウル国際大会への参加（300名目標）

どの方針、目標も地区内各クラブ、各会員のご協力なくしては達成することは出来ません。充分にご理解を頂きまして、宜しくお願ひ申し上げます。

クラブ協議会

山本和則ガバナー・小林正夫第7分区ガバナー補佐ご出席のもと各委員会委員長より、今年度の運営方針および事業計画について報告するとともに、山本ガバナーよりそれぞれ講評と有意義なアドバイスをいただきました。

